

団体名

EKOTTOプロジェクトチーム

事業名

江古田に行こっと！子育て応援タウン！～EKOTTOプロジェクト～

メンバー一覧

	氏名	所属など
代表	栗原 まこ	NPO法人ママコモガーデン
	根岸 拓哉	まちの保育園
	三澤 嘉範	パソコンの電気屋
	萩原 瞳	ベーカリーマザーグース
協力団体 ・ 協力予定団体	(商店会) 旭丘銀座商店会、旭丘千川通り商店会、旭丘中央商栄会、旭丘東商店会、旭丘文化通り商店会、江古田市場通り商店会、日大通り商店会、江古田駅北口商店会、江古田銀座商店会、栄町本通り商店会振興組合 (町会) 栄町町会、羽沢町会、豊玉第一町会、小竹町会、旭丘東町会、旭丘第一町会、旭丘第二町会 (学校、保育園、幼稚園) 日大藝術学部、武蔵大学、武蔵野音楽大学、まちの保育園、その他幼稚園、保育園、小学校 (その他団体) えこだパンさんぽ・江古田キャンバスプロジェクト、劇団一の会 等	
区職員	石井 啓太郎	練馬子ども家庭支援センター
区職員	小林 磨央	土木部管理課道路台帳係
区職員	塚越 萌	協働推進課協働事業担当係

事業目的

子育てがしやすいまちづくりを通じて、住民の江古田への愛着を醸成し地域の活性化を図る

協力団体・
商店



子育て
世代



現在の江古田

江古田の魅力

個性的なお店・スポットが
たくさんある！

商店街・町会・大学・地域団
体など、いろんな主体が
魅力ある活動を行っている！

もっと、子育て世代に街に
くりだしてほしい！！

江古田に行こっと！子育て応援タウン



エコットプロジェクト

1

子育て世代をターゲット
とした情報の一元化

2

子育て世代に優しい
商店街作り

3

子育て世代の居場所
づくり

町会

商店会

3大学

飲食店

地域団体

未来の江古田

子ども・子育て
応援のまち

地域全体で子育てを
応援する地域社会
づくり

安心・安
全に子育
てできるま
ち

住み続
けたくな
るまち

訪れた
くなる
まち

商店街
の活気
あるまち

3年間の到達目標

事業に協力する団体・商店や、子育て世代に向けた取り組みを増やし、それらを発信し利用を促すことで、江古田地域全体に子育てしやすい雰囲気醸成する。

令和2年度

令和3年度

令和4年度

【通年】 応援店の募集、地域住民・地域商店への周知活動の実施

基盤づくり

新設するホームページやステッカーの作成・配布等を通じて、事業を応援してくれる店を募る。また、町会等へ働きかけを行い、活動を進めていくうえでの基盤を固める。

充実

子育て応援事業の一環として、パパママの交流会や、地域の子ども見守り環境の構築などを行う。またHPやSNSを活用しながら、事業の幅広い認知度向上をはかる。

普及

3年間の集大成として、これまで獲得した応援店や住民の協力のもと、江古田で活動する様々な団体を広く巻き込んで事業を展開。事業の浸透と更なる普及を狙う。

前年度までの取り組み結果

HPの作成 SNSの運用

昨年度3月にHPを公開、SNSはインスタグラムを開設。

商店会や町会の枠を超えた地域行事、江古田子育て応援店等の地域情報を包括・発信し始めた。



HPのイメージ

応援店の募集 ステッカーの作成

子ども連れに優しい店舗を増やす取り組み。

EKOTTOプロジェクトのロゴを使用したステッカーを作成し、貼付する応援店を募った。



募集ポスター



ステッカー

もくもく勉強会の開催

コロナ禍により、休校や自粛になった小中学生の学習の場づくりを目的とした勉強会を開始した。



勉強会の様子

令和3年度の事業進行

月	周知活動					パパママ ミーティング	もくもく勉強会 (学習支援)	
	応援店募集	応援店MAP作成	HP・SNS	動画作成	イベント			
4月	店回り							
6月	継続実施		運用			募集		
8月				依頼			開催	継続実施 月2回 ↓ 月4回
10月				作成			開催	
12月		店回り			企画検討			
1月		募集			準備			
3月		完成		完成	開催見送り (4月開催予定)	開催		

令和3年度の取り組み

事業の 周知活動

- PR動画、啓発動画の作成
- HP、SNSの運用
- 町会掲示板にチラシを掲示
- 周知イベントの企画(4月実施予定)

地域住民の ニーズ把握

- 子育て世帯に向けたアンケートの実施

ニーズに対する イベント

- パパママミーティングの開始
- もくもく勉強会の実施

地域との 関係づくり

- 子育て応援店、イベント協力店舗の募集
- 日本大学芸術学部、町会・商店会などとの交流
- イベント団体（パンさんぽ、キャンバスプロジェクト）との交流
- 子育て応援店MAPの作成

令和3年度の取り組み①

OPR動画、啓発動画の作成

日本大学芸術学部の学生に撮影を依頼。
その他協力店舗、地域住民と連携して、2種類の動画を作成した。



PR動画

エコットプロジェクトのPRのため
事業紹介を盛り込んだ動画を作成



啓発動画

「子どもとの関わりを大切に」
というメッセージ性を持った
ドラマ調の動画を作成

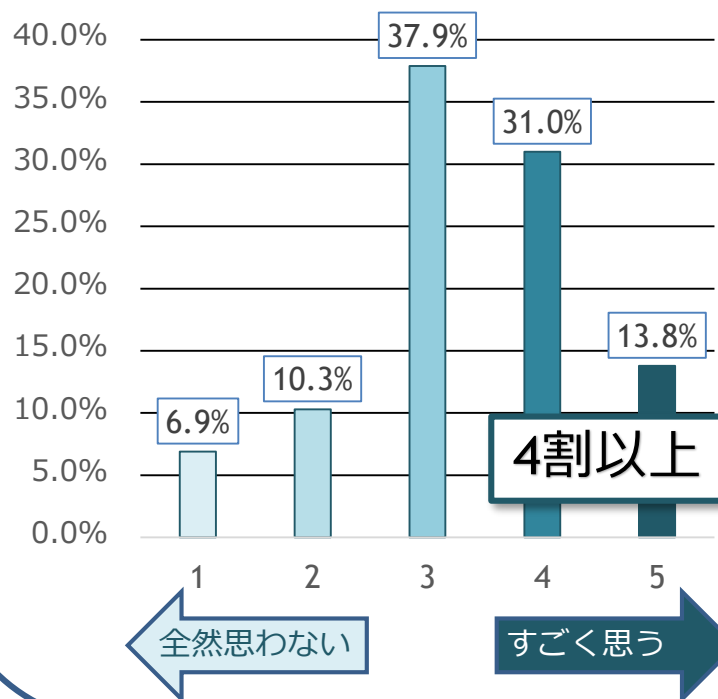
令和3年度の取り組み②

○アンケートの実施

29名の方（その内、26名が子育て世帯）を対象にアンケートを実施した

アンケート結果の紹介

江古田は子育てしやすい街 だと思いますか



4割以上の方が子育てしやすいと回答した。

子育てのしやすさに関して肯定的な理由には、「治安がいい」「お店が充実している」「子供に優しいお店がある」等の意見が上げられた。

一方で、子育てのしやすさに関して否定的な理由には、「赤ちゃん連れで入れるお店が少ない」、「イベントがあまりない」、「公園が少ない」等の意見が上げられた。

子育て世帯の悩みや要望

- ・子連れで飲食できる場所や遊べる場所など、子育てに役立つ情報を知りたい
- ・感染対策をしっかりと交流会をしたい
- ・「ママとも」や「パパとも」を増やしたい
- ・季節のイベントをやってほしい
- ・子育ての悩みを相談出来る場所の充実
- ・子連れママ達の集まりやすい場所作り
- ・放課後の安全な居場所作り

令和3年度の取り組み③

〇交流イベントの実施

新規事業！

パパママミーティング (パパママ向け)

子育て中の家族を対象とした座談会を開催。
7月から募集を開始し8月、10月、3月と3回開催。
10組の家族の参加があった。



パパママミーティングの様子



もくもく勉強会 (子ども向け)

昨年度に引き続き、子どもの学習の場づくりを行った。参加者の希望により、月に2回から4回に回数を増やし、「対話」の時間を取り入れた。
35回の開催で、延157人の参加があった
(令和4年2月末時点)

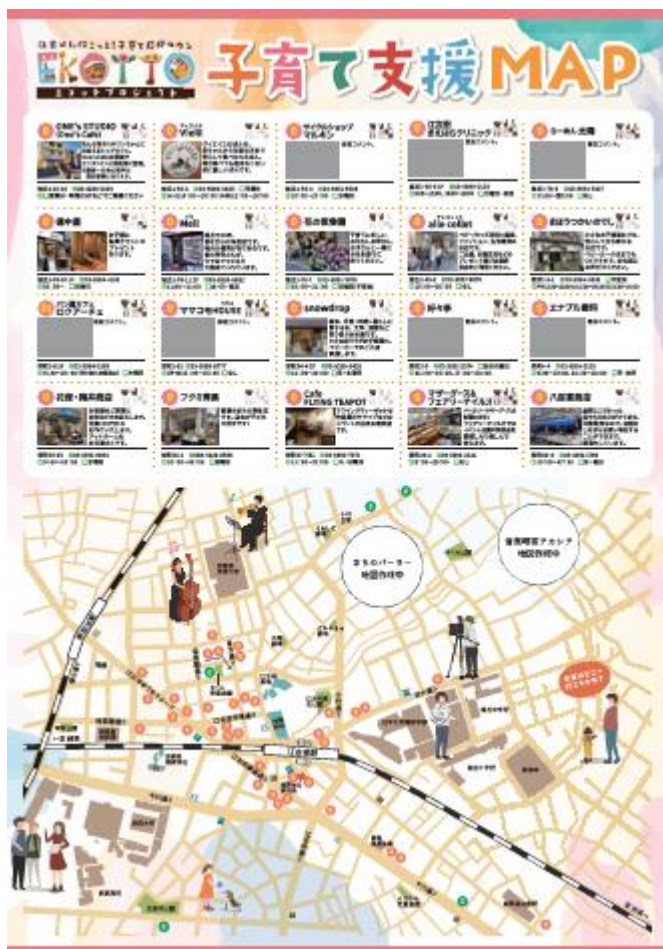


もくもく勉強会の様子

令和3年度の取り組み④

○子育て応援の増加、MAPの作成

子育て応援店の声掛けを行い、3店舗→33店舗に。
子育て応援店を掲載したMAP（フリーペーパー）を作成。4月のイベントに合わせて配布予定。



子育て応援店の情報に加え、
公園や児童館など、
子育てに役立つ情報を掲載。

令和3年度の成果（効果） ・ 課題

令和3年度の成果

地域の団体との関係づくり

- ・ 町会や商店会に説明をし、活動への理解を得た
- ・ メンバーに、江古田の商店街で長年活躍する商店主が加わった
→ 江古田で行われる様々な活動との繋がりができた
えこだパンさんぽ、江古田キャンバスプロジェクト（西武鉄道）
- ・ 大学との繋がりができた
→ 日大芸術学部放送学科、武蔵大学(ボランティア)、武蔵野音楽大学

子育て応援活動

- ・ パパママミーティング（延10組参加）では、様々な子育て世代の声が寄せられた。
→ 参加者から、PR動画作成の出演協力を得られるなど、関係づくりにつながっており、リピーターもいる
- ・ Instagramで子育て応援情報を発信し、フォロワーが130人に

子育て応援店の広がり

- ・ 子育て応援店の増加（3店舗→33店舗）
- ・ 子育て応援店MAPの作成・配布（30店舗掲載・5000部）
- ・ プロジェクト周知イベント（4月へ延期）への協力（10店舗）

課題

- ・ これまでにできた繋がりを、どうやって広げ生かしていくか
→ プロジェクトへの人的、資金的な協力に繋がりたい

- ・ ニーズはあるが、参加者がなかなか集まらない状況。
- ・ 地域にある遊び場や子育て向けのイベントが伝わっていない
→ パパママへの情報発信、周知の工夫、強化が必要

- ・ 店舗は増えているが、現状は「赤ちゃん連れて入れるお店が少ない」「お店に入りづらい」などの声もある
→ 応援店へのさらなるアプローチ

令和4年度の計画

子育て応援イベント

- 4月10日 事業周知イベント@江古田駅前広場
- 11月 江古田地域のイベントや大学、西武鉄道、子育て応援店などを巻き込んだイベント開催

パパママ応援事業

情報発信&顔の見える関係づくり

- パパママミーティング、もくもく勉強会の継続、充実
- HP・SNSで地域にある遊び場や子育てイベントなどの紹介

子育て応援店の充実

親子にやさしい商店街づくり

- 子育て応援店を増やし、フリーペーパーを作成
- キッズメニューや親子への配慮などのアドバイス

団体体制強化・収入獲得

に向けて活動

- スポンサーの獲得、収入源の検討
- 情報発信や企画進行の体制づくり

地域での浸透・体制の強化

令和5年度以降の展望 ～事業の浸透と普及～

EKOTTO プロジェクト

短期的、直接的効果

中長期的、発展的効果・ 地域への波及効果

取り組み施策
概要

対象

- ・ 情報一元化(集約、発信)
- ・ 商店街づくり
- ・ 居場所づくり

- ・ 地元の顔なじみを増やす
- ・ イベント連携等、団体間の繋がり
- ・ ボランティア等人材流動性の向上

子ども

- ・ 多様な世代との交流
- ・ 憧れモデルの選択肢が増える
- ・ 学びの機会が増える

- ・ 安心安全に、地域を出歩ける
- ・ 将来のまちの担い手気運の醸成

子育て世代(保護者)

- ・ 子育てサポート環境の充実
- ・ 子育て不安の軽減

- ・ 助け合いの関係構築
- ・ 世代間の繋がり強化

地域、社会(お店、施設、学校、シニア含む
地域住民)

- ・ 情報の一括化による集客向上
- ・ 交流促進
- ・ 様々な立場から子育てに関われる

- ・ 多様な人の流入、賑わい向上
- ・ 担い手不足の解消
- ・ 活躍機会が増える